

令和6年度社会福祉施設等看護職員研修 実施要項
～急変の予兆への気づきと急変時対応～

1 目的	<p>社会福祉施設・事業所に勤務する看護師等の職務遂行上必要な専門的知識や技術について学ぶとともに、今日的課題について、その解決のための方策を究明することを目的として開催します。</p> <p>本年度は、施設利用者の急変の予兆に気づき、早期対応および急変したときの対応に必要な基本的な医療の知識と技術を学びます。</p>
2 研修形態	ライブ配信研修（Zoom オンライン） ※研修日程のとおり
3 開催日時	令和7年2月13日（木） 9：50～15：40（4時間30分） ※受付開始は9：20～
4 対象者	<p>社会福祉施設・事業所に勤務する看護師、保健担当職員等 【定員】80名</p> <p>※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（先着順）</p> <p>※申込人数が多数の場合、1事業所あたりの参加人数を制限させていただく場合があります。</p>
5 受講料等	<p>1人あたり 3,000円（税込・資料代を含む）</p> <p>※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、振込期限までに必ずお振込み下さい。</p>
6 申込方法	<p>研修システムにより、お申込ください。</p> <p>※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。</p>
7 申込期間	令和6年12月17日（火）～令和7年1月20日（月）まで
8 留意事項	<p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、研修システムで変更してください。</p> <p>② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料に関するポリシーについて」をご確認ください（代理の方の出席をお勧めします。）</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 配信などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。 ⇒掲載場所⇒茨城県社会福祉協議会研修システムページ (https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。</p> <p>⑤ 動画を視聴するためには、インターネットに接続できる環境及び資料等をプリントアウトできるプリンタ等を準備していただく必要があります。</p> <p>⑥ <u>動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよび資料等の無断転用や受講用 URL の無断転載は固くお断りいたします。万が一これらの行為が発覚した場合、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。</u></p>
9 修了証	<p>受講者は研修アンケートを期限までに提出してください。</p> <p>アンケート提出後、「研修システムマニュアル Ver.10」のp32もしくは「研修アンケートの提出方法」を参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。</p>
10 問合せ先	<p>社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（仲田・大谷）</p> <p>TEL：029-244-3755</p> <p>E-MAIL：kenshu@ibaraki-welfare.or.jp</p>

研 修 日 程

【ライブ配信研修】 2月13日（木）

日 時	研修科目等	ねらい
9:20～ 9:50 9:50～10:00	Zoom 入室開始・承認 開講／オリエンテーション	
10:00～12:00	講義「子どもの急変の気づきと対応」（小児） ・子どもの急変とは ・てんかん発作時の観察と対応 ・食物アレルギーの観察と対応 ・医療的ケア時の看護 ・子どもの一次救命処置について	急変が起こる前からの利用者の体調の変化や、急変時の観察の仕方、またスムーズに医療に繋ぐことができるよう急変対応マネジメントについて学ぶ。
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～15:00	講義「急変の予兆への気づきと急変時対応」（大人） ・急変の予兆とは ・気道、呼吸の観察と異常徴候への対応 ・循環の観察と異常徴候への対応 ・意識の観察と異常徴候への対応 ・痙攣発作の見分け方と対応 ・心停止急変への対応	
15:00～15:10	休 憩	
15:10～15:40	事前質問への回答時間	
15:40	閉 講	

※研修プログラム内容は変更する場合がありますので、ご了承ください。

【講 師】

土浦協同病院 看護部小児救急看護認定看護師 瀧田玲子氏

1997年土浦協同病院救命救急センター入職

2007年日本看護協会 小児救急看護認定看護師取得

現在、ERの看護主任として一次から三次患者の対応を医師やコメディカルと連携して対応している。また、ファミリーサポートチームの一員として児童虐待の対応をしている。

土浦協同病院 看護部クリティカルケア認定看護師 井川洋子氏

2000年土浦協同病院救命救急センター入職

2009年日本看護協会 救急看護認定看護師取得

2010年日本DMAT 隊員資格取得

2022年国際医療福祉大学大学院災害医療分野修了 災害医療学修士

2023年看護師特定行為研修修了 クリティカルケア認定看護師へ変更

現在 Rapid Response System の専従看護師として、院内回診や急変への対応、教育を中心に活動。また、令和6年能登半島地震や関東東北豪雨災害などの被災地での災害医療支援活動を実施。

【講師への事前質問】

事前質問	講師への事前質問を受け付けます。受付締切は、1月29日（水）までです。講師に質問したいことを研修システムに入力してください。
------	--

※お寄せいただいたご質問は、事前に講師と共有を図り、できる限り講義に反映していただくようにいたします。

【研修前準備と研修後のアンケート提出】

研修資料	ライブ配信研修前には、研修システムページにログイン後、「課題管理ボタン」から資料をダウンロードしてください。 ※各受講生1回のみダウンロード及び印刷とし、他者へ資料を転送しないようにお願いします。
アンケート (レポート)	<u>受講した職員IDとパスワードで研修システムにログインし、回答してください。</u> 「研修システムマニュアル Ver.10」のp32もしくは「研修アンケートの提出方法」を参照してください。 修了証を希望する方は、2月26日（水）までに、アンケートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行ができませんので予めご了承ください。